

令和2年12月7日

保護者の皆様

ソウル日本人学校

校長 小山 一成

新型コロナウイルス「COVID-19」感染防止措置による学校の対応について

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

先日、ソウル市から発表されました新型コロナウイルス「COVID-19」の防疫体制 2.5 段階への移行に伴い、ソウル特別市教育庁、さらに大使館及び学校運営委員会のご指導・助言に基づき、以下の通りに対応します。今後の学校運営についても「園児・児童・生徒の安全」を最優先すべきと考えております。ご理解ご協力のほどお願いいたします。

記

◎12月8日（火）からも引き続き全校登校・短縮日課で授業を行います。

①期日 12月8日（火）～未定（次の変更があるまで）

※変更があり次第、すぐにお知らせします。

②登校方法

・「社会的距離確保 2.5 段階」に移行にあたり、現在登校人数が 1/3 に制限されています。

（300人以下の小規模学校は含まれません。）

→本校は、300人以下のため防疫対策を取りながら、全員登校で授業を行ってまいります。この期間、全校 14:40 一斉下校とします。

③防疫対策の徹底について

- ・学校での防疫対策をさらに徹底し、感染予防に努めます。
- ・学校の防疫対策につきましては、6月に配布しましたプリントをご参照ください。
- ・登校時、お子様の健康観察、検温を引き続きお願いします。37.5℃以上の発熱時は、登校できません。また、体調のすぐれない時は、無理せず休養させてあげてください。
- ・バス通学時の「おしゃべりゼロ」は、感染予防のため続きます。ご家庭でもバス乗車について声をかけてください。

ご不明な点やご心配な点がありましたら、学校までご相談ください。今後ともどうぞよろしくお願いたします。